

附件一

第11屆「自行車利用環境向上會議」議程及
海報展示與企業展示列表

第11回 自転車利用環境向上会議in 敦賀・若狭 (福井県)

「自転車がつなく人と地域のしあわせ」 - 「地方」での自転車まちづくりと数賀・若狭の歴史・自然・暮らしの良さの再認識-

2024年10月3日(木)・4日(金) プログラム

目次

- 概要
- 会場案内

【1日目】

- ・プログラム
- ・ポスターセッション
- ・企業ブース
- ・交流会
- ・その他

宿泊先へのバス送迎について ※事前申込者のみ

【2日目】

- ・分科会の内容
- ・全体会議
- ・エクスカーション ※事前申込者のみ

注意事項

- ・お渡ししたパスは2日間使用しますので、各自で保管をお願いします。
- ・2日目は受付の必要はありません。お申込みの各分科会場へ直接ご来場ください。
(なお、施設管理の関係上、分科会①、③、④会場は8:15開館、分科会②、⑤会場は8:30開館となりますのでご注意ください。)

第11回 自転車利用環境向上会議 in 敦賀・若狭(福井県)

テーマ

自転車がつなぐ人と地域のしあわせ

「地方」での自転車まちづくりと敦賀・若狭の歴史・自然・暮らしの良さの再認識

日程

令和6年10月3日(木) 13:00~18:30

10月4日(金) 9:00~12:30

※会議終了後、エクスカーションを実施

会場

プラザ萬象（敦賀市東洋町1-1）他

主催

若狭湾サイクリングルート推進協議会

開催趣旨

福井県敦賀・若狭地域では、令和6年3月に延伸した北陸新幹線の終着駅「敦賀駅」から「若狭高浜駅」までを、若狭湾沿いの海岸や湖を巡る「若狭湾サイクリングルート（愛称：わかさいぐる）」上の整備を進めています。

この度、自転車を通じて人々の「幸せ」と「生活の質の向上」を目指し、全国各地の自転車関連の取り組みを広く発信・共有するとともに、具体的な「自転車まちづくり」につなげていくための全国会議である自転車利用環境向上会議を敦賀・若狭地域を会場に開催します。

この会議は、2012年の第1回開催以降、初めて、人口13万人弱の地方で開催されます。このため、今回の会議では自転車利用環境の向上を図る上での「地方」における課題や、自転車活用による地域の価値の再認識、理解促進などについて検討・発信します。

会場

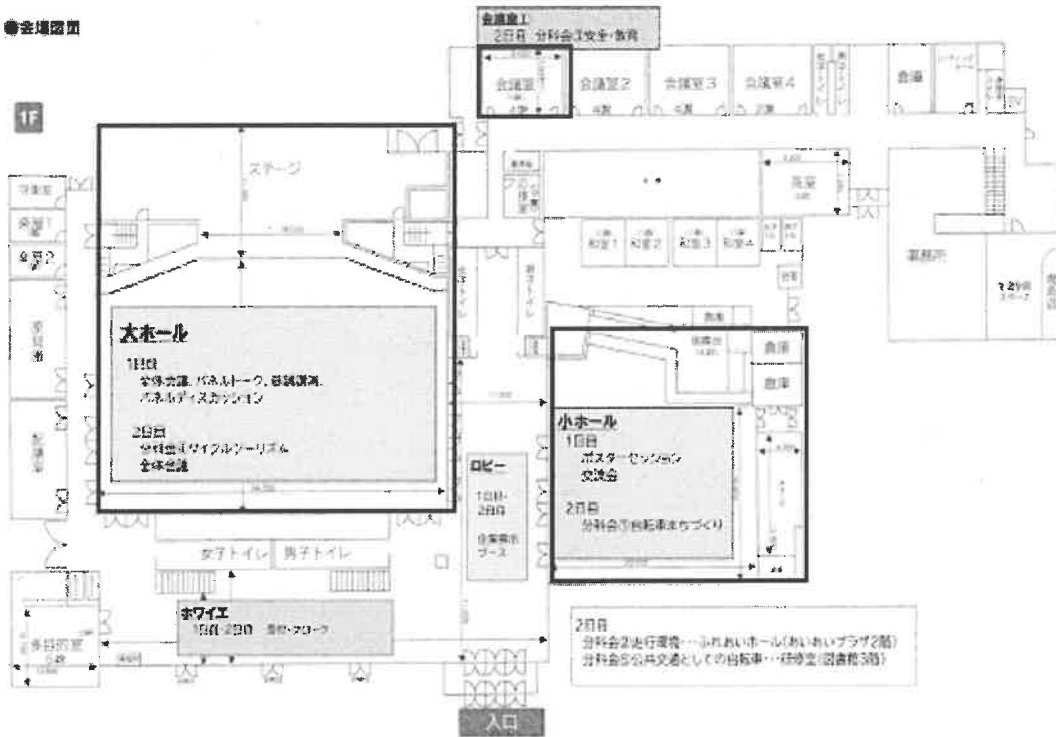
第11回自転車利用環境向上会議
in 敦賀・若狭(福井県)

プラザ萬象（敦賀市東洋町1-1）※分科会では図書館、あいあいプラザも使用



	内容	会場
10月3日	11:00 - 受付・クローク	ホワイエ
	13:00 - 13:15 全体会議	大ホール
	13:20 - 14:20 パネルトーク	
	14:30 - 15:30 基調講演	
	15:30 - 16:20 パネルディスカッション	
	16:30 - 18:30 ホスターセッション 交流会	小ホール
13:00 - 企業展示ブース	ロビー	
10月4日	9:00 - 10:45 分科会 ①自転車まちづくり	小ホール (プラザ萬象)
	9:00 - 10:45 分科会 ②走行環境	ふれあいホール (あいあいプラザ)
	9:00 - 10:45 分科会 ③安全・教育	会議室① (プラザ萬象)
	9:00 - 10:45 分科会 ④サイクルツーリズム	大ホール (プラザ萬象)
	9:00 - 10:45 分科会 ⑤公共交通としての自転車	研修室 (図書館3階)
	11:00 - 12:30 全体会議	大ホール (プラザ萬象)
	9:00 - 12:30 ホスター提示	小ホール (プラザ萬象)
	9:00 - 12:30 企業展示ブース	ロビー (プラザ萬象)

●会場配置



2日目(10月4日(金))9:00~10:45

分科会②走行環境

会場 ふれあいホール(あいあいプラザ2階)

【開館時間は8:30ですのでご注意ください】



会場案内図 分科会⑤: 研修会(図書館3階)

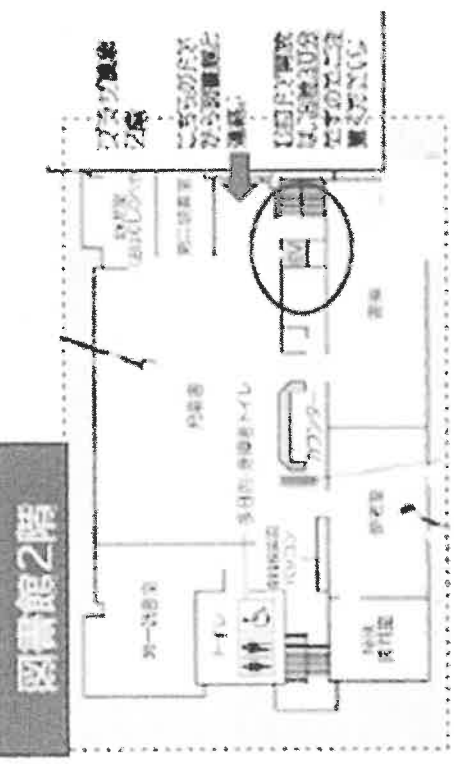
2日目(10月4日(金))9:00~10:45

分科会⑤公共交通としての自転車

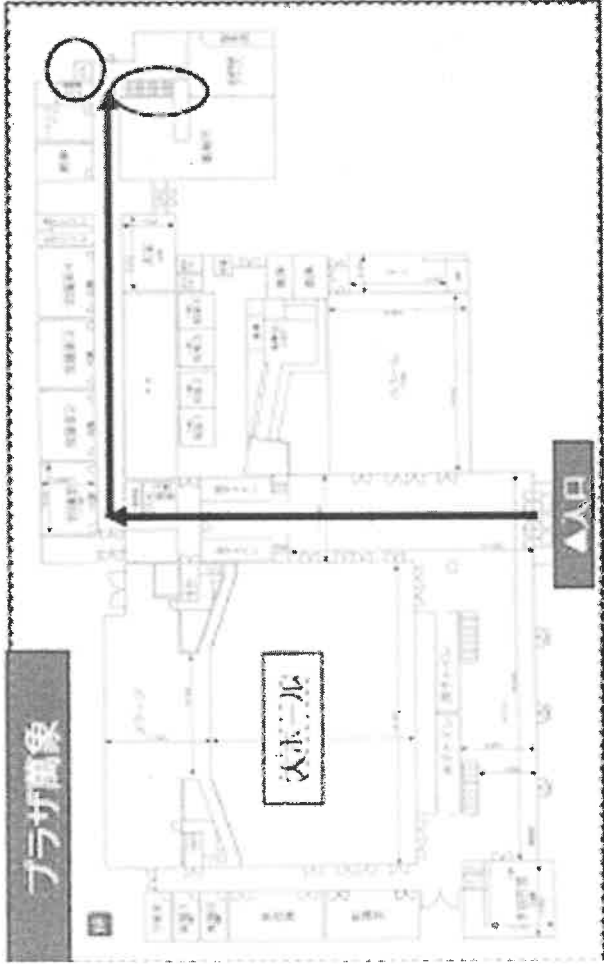
会場: 研修室(図書館3階)

行き方:

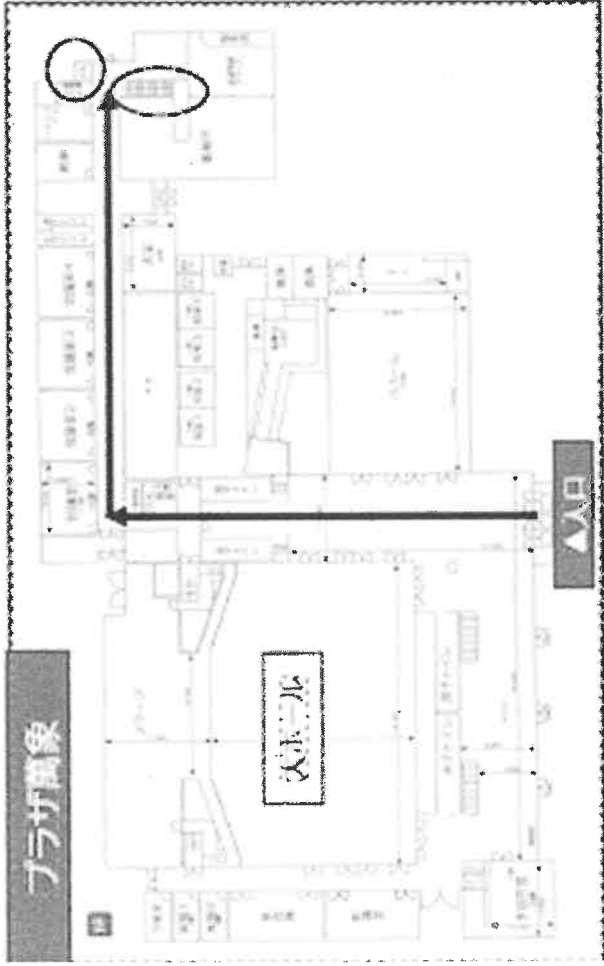
ブラザ萬象入口から入り、会議室前を通り、奥のEVまたは階段で2階へ上がる。
2階渡り廊下から図書館の建物に移動し、図書館内2階のEVまたは階段で3階へ。
【注:ブラザ萬象・図書館間の渡り廊下のドアは8:30開放】



図書館2階



図書館3階



ブラザ萬象

第11回自転車利用環境向上会議 in 敦賀・若狭(福井県)プログラム(1日目)

(9月27日現在)

会場	時間	内 容	登 壇 者		
			役 割	所 属	氏 名 〔敬称略〕
大浜三郎	13:00 ～ 13:15	全体会議	主催者 代表	若狭湾サイクルリンクルード推進協議会 会長	長瀬 達治
			協賛 代表	自転車活用推進課(丹波町) 事務長 松岡オズマ氏 自転車を活用したまちづくりを推進する全国 市区町村長の会長 (大分県佐伯市長) 松岡オズマ氏	江島 清 〔敬称略〕 田中 和明
	13:20 ～ 14:20	パネルトーク 〔「視覚で安全な自転車利用に向けて」 「数値を題材に」〕	進行	地域の友・金沢 J.C.C全国委員会 会長	三浦 成子
			パネラー	国土交通省道路局 自転車活用推進本部事務局 課長補佐	久野 健次
			パネラー	警察庁 交通部 交通安全課長補佐	杉山 浩典
			パネラー	福井工業大学 工学部建築土木工学科 准教授 〔工学部建築土木工学科 教授〕	吉村 朋寿
	14:30 ～ 15:30	基調講演 〔「サイクルツーリズムを通じた 地方活性化」〕	講師	福井工業大学 観光学院 教授	藤 聖文
	15:30 ～ 16:20	パネルディスカッション 〔「自転車観光による地方創生 「福井・わかさいくるの取り組みから 見える展望」〕	進行	福井工業大学 社会産業理工学研究所研究部長 副理事(地域連携担当) J.C.C全国委員会 副会長	山根 美生
			パネラー	若狭湾サイクルリンクルード推進協議会事務局 〔福井県観光局観光政策課長(若狭湾) 若狭湾観光課長〕	桑原 梨子
			パネラー	福井工業大学 まちづくりデザイン学研究所 所長(工学部) 工学部建築土木工学科 教授 若狭湾サイクルリンクルード推進協議会委員	吉村 朋寿
			パネラー	一般社団法人 若狭湾観光協会 事務局長	藤田 英博
			パネラー	株式会社 ARCTIC 代表取締役	高橋 卓博
パネラー			日本自転車文化協会(理事) J.C.C全国委員会 幹事	御子柴 麗浩	
大浜三郎 ロビー	16:30 ～ 18:30	ポスターセッション&交流会 企業展示		ポスター、企業展示をご覧いただきながら、 皆様と交流してください。	

※17:45以降、宿泊施設への無料送迎バスが順次出発となります。

第11回自転車利用環境向上会議 in 敦賀・若狭(福井県)ポスターセッション一覧

序号	発表タイトル	出席者名
1	フジエがマイケルから「下町ライク」を活用したまちづくり(大津市)	大津市(運営幹事者:株式会社さくらづば)
2	「SUMP」オンライン研究会	地球の友・金沢
3	自転車アプリを活用した自転車活用促進計画の取り組み	株式会社ナビタイムジャパン
4	ふくい自転車活用リポート	ふくい自転車活用リポート 発起人 岡
5	トシネル内自転車注意喚起システムの導入効果	文教大学
6	ランドライトの展開が自転車の自転車総走行距離に与える影響	文教大学
7	敦賀市の自転車走行環境の整備について	敦賀市建設総局自転車政策推進課
8	子どもが草むしりに「ワドルの上」から見た交通	クルマ社会を問い直そう会
9	左側通行を「KEEP LEFT」プレートで発信!	KEEP LEFT PROJECT
10	「自転車交通安全祈願祭」	秋本神社
11	ライフステージと発達に応じた自転車安全教育	般社団法人 市民自転車学校プロジェクト(CCSIP)
12	水鏡学苑の取り組み「あまぎやうしつ」	ライフタイムプロジェクトジャパン(株)
13	危険箇所の交通・道路状況を把握する視察手法の提案	日本自転車文化協会
14	自転車通学を軸とした、安全安心な通学や自転車ネットワークならぬ通学空間整備システム構築の手法について(第一報)	通学空間整備システム構築プロジェクト推進協議会
15	知路圏移動インフラ「UUP」、安全利用促進に向けた取り組み	株式会社Uup
16	海取県の高工会が取り組む、サイクルツーリズムによる地域産業振興について	海取県西部プランディングプロジェクト(人山時間)
17	サイクルリストの型紙・掲載集の実現に向けて	海取県サイクルツーリズム推進課
18	海取のみらみサイクルトレイン 出発進行!	海取県サイクルツーリズム推進課
19	サイクルリスト目録・立派なサイクルマップの作り方	自転車ライフプロジェクト
20	サイクルツーリズム	聖山マウンテンバイクツーリズム
21	「人海」内陸自転車道の取り組み	磐越東
22	いしかわ・聖山県海サイクルネットワークの取組の報告	石川縣
23	冷めた平彦登山道地域の緑取組と、平日・夜間について	石川縣
24	福山県におけるサイクルツーリズムの推進について(1)走行環境の整備・受入環境の充実)	福山縣
25	福山県におけるサイクルツーリズムの推進について(2)情報発信の強化、地元企業の関係・支援)	福山縣

第11回自転車利用環境向上会議 in 敦賀・若狭(福井県)ポスターセッション一覧

番号	発表タイトル	発表者
26	サイクルツアーを推進したまが先にあるが...	株式会社アーク・北第道
27	後編人等サイクルツアーの推進の取り組み	松本信廣(松島人学)
28	自転車(BIKE)とIT技術を活用して地域活性化を支援するプラットフォーム	イーフォース株式会社
29	北第道のサイクルツアーの推進に向けた取組	北第道サイクルツアーの推進協議会
30	乗用車沿Golden Cycle Routeの取組	海浜町・南浜町・東若狭町自転車活用推進協議会
31	若狭県広域サイクリングルート「ナシヨナルサイクル」指定を目指して～	若狭県東三陸振興部道路環境課
32	自転車での通勤を一回/クママイナ	和南エリアサイクルツアーの推進協議会
33	東本郷天草学域におけるサイクルツアーの推進について	東本郷道路保全課
34	スマートサイクルングルートの取り組み	スマートサイクル協議会(アドベントゥアーズ・サイクル推進協議会)
35	取り組みが自転車を用いた、走行サイクルツアーの推進の取り組み	若狭人学
36	電車安値にレンタサイクルを自動化します	(株)Link Technologies
37	北第道の右折北部・若狭毛サイクルツアーの取り組み	右折川原地区毛サイクルツアーの推進協議会
38	「マイア」の目2024	滋賀ガラス・サイクル推進協議会
39	ワンマイルサイクルルート「カクアイ000」の取り組み	北第道「OKACHI」サイクルツアーの推進協議会
40	レンタサイクルを基礎としたまが先にあるが...	一般社団法人しまが先が先
41	サイクルスポーツ倶楽部 製作事例	株式会社八幡洲出版サイクルスポーツ編集部
42	しまが先県道サイクリングルート推進協議会の取組について	しまが先県道サイクリングルート推進協議会
43	台湾：自転車の製造カンパニーからサイクリング大国へ	湯澤典典 Ph.D.
44	しまが先の方々に愛されるモビリティサービス	株式会社トコモ、バイクシェア
45	データドリブンなサイクリング利用に関する取り組み	株式会社NITTO E
46	世界のサイクリング事情報告	若狭県サイクリング研究会
47	地方鉄道とシェアサイクルの連携による公共交通利用促進の取組	北田町・千代田市広域シェアサイクル事務局
48	広がるサイクリングネットワーク	サイクルトレイン花巻つば
49	クラフト・ルートのまち「鯖浜」を運ぶ人等自転車サイクリングツアー	(株)鯖浜ビール・鯖浜ファンカンパニー(株)・(株)藤田住環境計画
50	「ワンマイル」推進協議会「ワンマイル」の取組	株式会社マイ

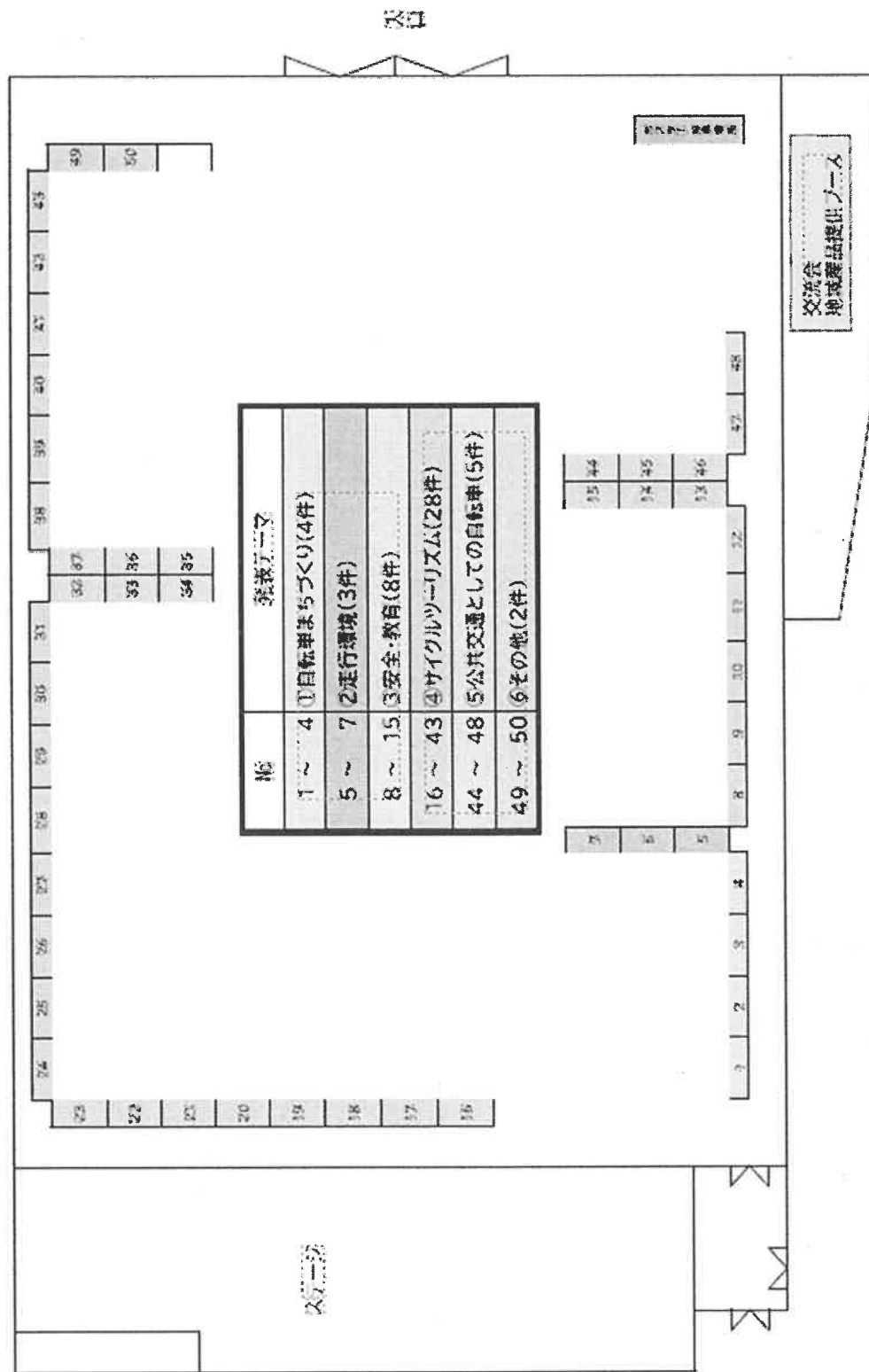
ポスター配置図

小ホール(プラザ高梁)

第11回自転車利用環境向上会議
in 敦賀・若狹(福井県)



1日目(10月3日) ポスターセッション・交流会

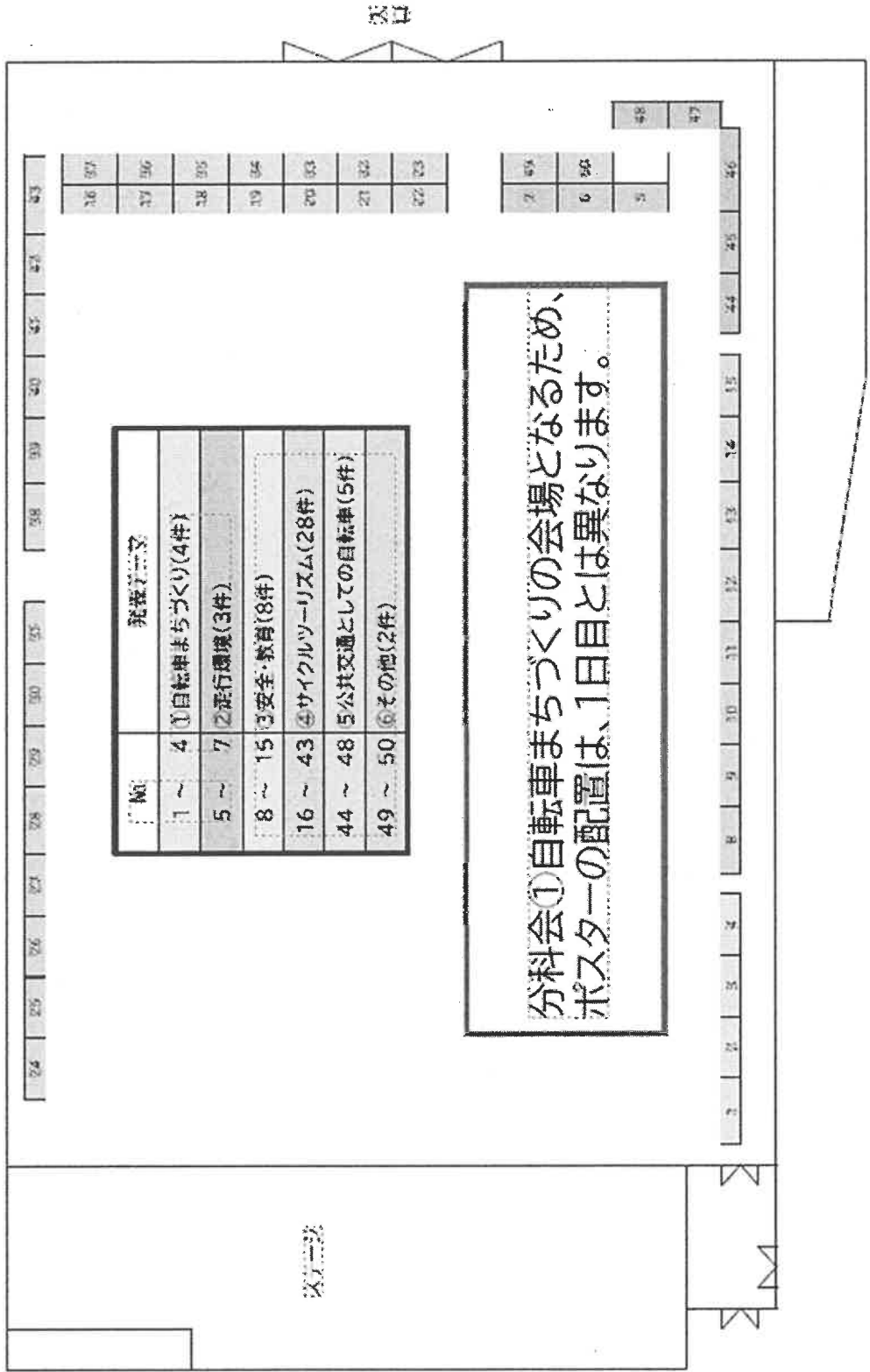




小ホール(プラザ高泉)

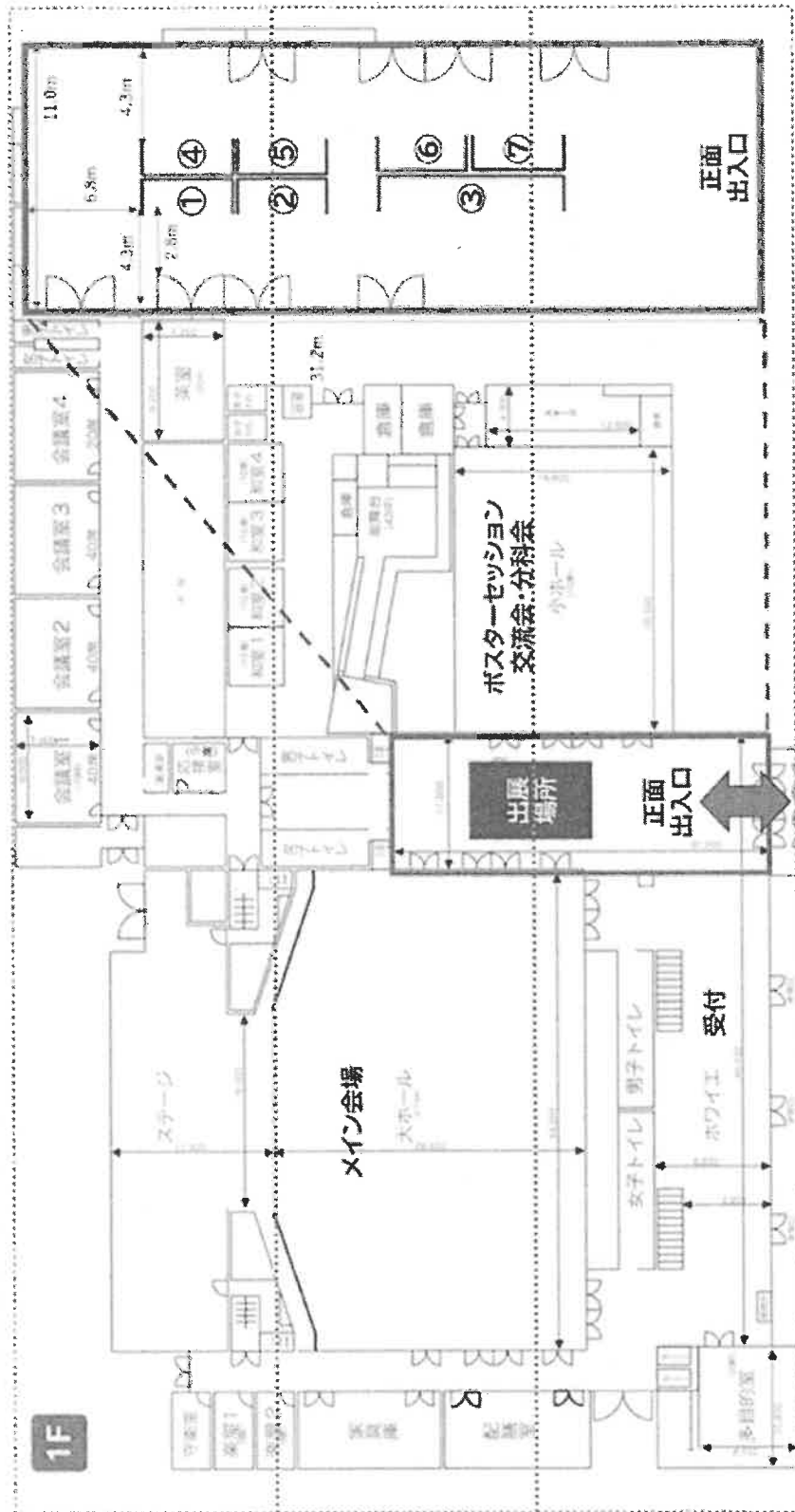
ポスター配置図

2日目(10月4日)



出展社一覧/会場レイアウト

番号	出展社名	番号	出展社名
①	一般社団法人自転車協会	④	株式会社岩崎
②	公益財団法人自転車駐車場整備センター	⑤	株式会社 オージーケーカブト
③	トヨタ紡織株式会社	⑥	株式会社博本子エイン
		⑦	太陽誘電株式会社



第11回自転車利用環境向上会議 in 教養(若狭(福井県))プログラム(2日目)9:00-10:45 分科会内容紹介

会場	内容	登壇(予定)者		
		役職	所属	氏名(敬称略)
福井三小 (江ノ子学園) 分科会① テーマ:「自転車まちづくり」 「クルマ中のみならず人の心がとまめく地方へ」 私たちの暮らしや地方の活性化に「バイク」を有効活用する可能性が「自転車」を活用したまちづくりにあつていくが探ります。	分科会① テーマ:「安全と教育」 「三輪車から学ぶ「自転車」安全と教育」 「バイク」が安全で安心な環境を創るための道交法改正と国の政策動向 「自転車活用推進の重要施策」 三輪車と「世界」国内の事情を対比し、クルマから自転車にシフトを促す取り組みや、子どもの成長を支える親世代の「バイク」を育む自転車の役割など 総合司会:県内市町の教育者が連携した「バイク」自転車活用推進の「バイク」活用推進、自転車活用推進の「バイク」活用推進	座長	福井工業大学 工学系工学部機械工学科 工学部機械工学科 教授	吉村 剛樹
		次長	地球の友「新沢」 J.C.C.全国委員会、会長	三浦 誠子
		司会	NPO法人自転車活用推進研究会 理事兼 J.C.C.全国委員会、副会長	津田 誠壽
		司会	県庁第一課長	河合 未希
福井県立 水小 (高見原小) 分科会② テーマ:「安全と教育」 「安全で快適な自転車利用環境創出」 「安全で快適な自転車利用環境創出」	分科会② テーマ:「安全と教育」 「安全で快適な自転車利用環境創出」 「安全で快適な自転車利用環境創出」	座長	福井県立「フクワランド」(株) J.C.C.全国委員会、代表	津田 誠壽
		司会	福井県立「福井県立自転車活用推進センター」所長	松本 文彦
		司会	大塚市道路整備課「グループ」長 (前:「自転車活用推進」推進員)	津田 誠壽
		司会	福井大学「教授」	川本 義典
福井県立 水小 (高見原小) 分科会③ テーマ:「安全と教育」 「三輪車から学ぶ「自転車」安全と教育」 「バイク」が安全で安心な環境を創るための道交法改正と国の政策動向	分科会③ テーマ:「安全と教育」 「三輪車から学ぶ「自転車」安全と教育」 「バイク」が安全で安心な環境を創るための道交法改正と国の政策動向	座長	地球の友「新沢」 北陸大学 名誉教授 J.C.C.全国委員会、代表	三浦 誠子
		次長	NPO法人自転車活用推進研究会 理事兼 J.C.C.全国委員会、代表	津田 誠壽
		司会	日本自転車文化協会「理事」 J.C.C.全国委員会、代表	藤原 龍治
		司会	福井県防災安全推進部員「推進員」 福井県三才会理事	津田 誠壽 津田 誠壽
福井県立 水小 (高見原小) 分科会④ テーマ:「サイクルツーリズム」 「観光としての広がりを」 「サイクルツーリズムを「旅」「体験」としてターゲットの広がりを目指す」	分科会④ テーマ:「サイクルツーリズム」 「観光としての広がりを」 「サイクルツーリズムを「旅」「体験」としてターゲットの広がりを目指す」	座長	福井大学「大学院」研究員 副代表(地域連携担当) J.C.C.全国委員会、副会長	津田 誠壽
		次長	福井県観光局「観光」 「観光」 J.C.C.全国委員会、代表	津田 誠壽
		司会	福井県観光局「観光」 「観光」 J.C.C.全国委員会、代表	津田 誠壽
		司会	福井大学「福井県」教授 福井県「観光」	津田 誠壽 津田 誠壽
福井県立 水小 (高見原小) 分科会⑤ テーマ:「公共交通としての自転車」 「観光としての広がりを」 「サイクルツーリズムを「旅」「体験」としてターゲットの広がりを目指す」	分科会⑤ テーマ:「公共交通としての自転車」 「観光としての広がりを」 「サイクルツーリズムを「旅」「体験」としてターゲットの広がりを目指す」	座長	福井大学「教授」 J.C.C.全国委員会、代表	津田 誠壽
		次長	福井県「観光」 「観光」 J.C.C.全国委員会、代表	津田 誠壽
		司会	福井県「観光」 「観光」 J.C.C.全国委員会、代表	津田 誠壽
		司会	福井県「観光」 「観光」 J.C.C.全国委員会、代表	津田 誠壽

第11回自転車利用環境向上会議 in 敦賀・若狭(福井県) プログラム

(2日目全体会議 11:00~12:30)

会場	内容	登壇者 氏名 (敬称略)		
天ホ三形	分科会まとめ	どりまとめ	岩手県立大学 名誉教授 J.C.C全国委員会 監事	荒田 良孝
		どりまとめ	茨城大学 名誉教授 J.C.C全国委員会 幹事	金 利昭
		分科会①	福井工業大学 工学部建築土木工学科 教授	吉村 朋矩
		分科会②	中央復権コンサルタント株式会社 J.C.C全国委員会 幹事	小路 泰夫
		分科会③	NPO法人自転車活用推進研究会事務局長 J.C.C全国委員会 幹事	内海 潤
		分科会④	徳島大学 社会産業理工学研究部研究部長 J.C.C全国委員会 副会長	山中 英生
		分科会⑤	東海大学 准教授 J.C.C全国委員会 幹事	鈴木 美緒
	ポスター表彰	J.C.C全国委員会 会長	三國 成子	
	開催報告	J.C.C全国委員会 事務局長	片岸 裕夫	
	次回開催地 挨拶:紹介			
	閉会挨拶	J.C.C全国委員会 会長	三國 成子	
若狭湾サイクリングルネード推進協議会 副会長		米澤 光治		

エクスカーション開催に関する連絡事項

第11回自転車利用環境向上会議
in 敦賀・若狭(福井県)



エクスカーションにご参加いただく皆様は、こちらの内容をご確認いただき、スムーズな進行にご協力ください。

1 エクスカーション 一覧

No.	貸出	派遣者	コース概要	開催時刻	終了時刻(予定)	リフトの予約(人数)	参加人数	送迎バス(予定)	集合場所	観望物名等	駐車場
1	散走	佐藤 勇	湖上・海のみち「新編」を巡るエクスカーション	09:00	07:00	約10名	10名	湖上・海のみち「新編」を巡るエクスカーション	伊賀新田西口(伊賀市)	伊賀新田西口(伊賀市)	伊賀新田西口(伊賀市)
2	散走	天野 明子	大内(サイベル)で感じる湖上・海のみち「新編」を巡るエクスカーション	09:30	07:00	約10名	4名	大内(サイベル)で感じる湖上・海のみち「新編」を巡るエクスカーション	伊賀新田西口(伊賀市)	伊賀新田西口(伊賀市)	伊賀新田西口(伊賀市)
3	散走	天野 明子	三方五湖の美しい湖上・海のみち「新編」を巡るエクスカーション	09:30	07:00	約20名	8名	三方五湖の美しい湖上・海のみち「新編」を巡るエクスカーション	伊賀新田西口(伊賀市)	伊賀新田西口(伊賀市)	伊賀新田西口(伊賀市)
4	散走	天野 明子	三方五湖の美しい湖上・海のみち「新編」を巡るエクスカーション	09:30	07:00	約10名	10名	三方五湖の美しい湖上・海のみち「新編」を巡るエクスカーション	伊賀新田西口(伊賀市)	伊賀新田西口(伊賀市)	伊賀新田西口(伊賀市)
5	散走	小泉 沙	石鉄おぼろの歴史を巡るエクスカーション	09:30	06:30	約10名	10名	石鉄おぼろの歴史を巡るエクスカーション	伊賀新田西口(伊賀市)	伊賀新田西口(伊賀市)	伊賀新田西口(伊賀市)
6	散走	佐藤 勇	おぼろの歴史を巡るエクスカーション	09:30	07:00	約20名	11名	おぼろの歴史を巡るエクスカーション	伊賀新田西口(伊賀市)	伊賀新田西口(伊賀市)	伊賀新田西口(伊賀市)
7	散走	天野 明子	おぼろの歴史を巡るエクスカーション	09:30	06:30	約10名	10名	おぼろの歴史を巡るエクスカーション	伊賀新田西口(伊賀市)	伊賀新田西口(伊賀市)	伊賀新田西口(伊賀市)
8	散走	小泉 沙 天野 明子 佐藤 勇	おぼろの歴史を巡るエクスカーション	09:30	07:00	約10名	21名	おぼろの歴史を巡るエクスカーション	伊賀新田西口(伊賀市)	伊賀新田西口(伊賀市)	伊賀新田西口(伊賀市)
9	散走	小泉 沙 天野 明子 佐藤 勇	おぼろの歴史を巡るエクスカーション	09:30	07:00	約10名	20名	おぼろの歴史を巡るエクスカーション	伊賀新田西口(伊賀市)	伊賀新田西口(伊賀市)	伊賀新田西口(伊賀市)

※雨天の場合、No.1～7はバス視察となります。(事前に参加希望をいただいた方のみ。No.8～9の視察コースとは異なります。)

2 エクスカーション 集合場所までの移動について

(1) 無料送迎バスで移動する方(散走体験)、バス視察に参加する方

※雨天時においても
バス乗車位置は同じです。
(散走体験中止→バス視察)
(事前参加者のみ)

2 エクスカーション 集合場所までの移動について

(1) 無料送迎バスで移動する方(散走体験)、バス視察に参加する方

※散走体験「敦賀市」、散走体験「美浜町・美浜町・ミニベロ輸送」を除く

※雨天時においても
バス乗車位置は同じです。
(散走体験中止→バス視察)
(事前希望者のみ)

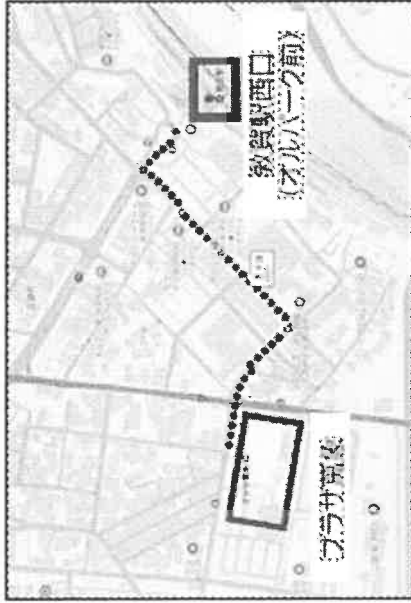
バスの出発時刻(12:50または13:00)までに下記のバス待機位置までお越しください。
散走体験に参加する方は、「美浜町・若狭町行き」のバスと「小浜市・おおい町・高浜町」行きのバスに分かれて乗車してください。



2 エクスカーション 集合場所までの移動について

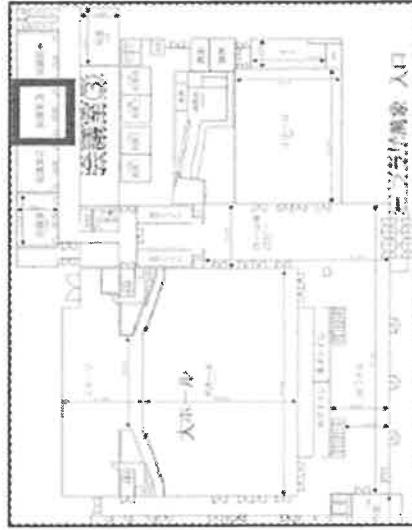
(2) 散走体験「敦賀市」に参加する方

エクスカーション開始時刻までに、集合場所の敦賀駅西口
(オルパーク前)まで各自でご移動ください(徒歩10分程度)。



(3) 散走体験「美浜町・ミニベロ輸送」に参加する方

12:45までにブラザ萬象「会議室3」までお集まりください。



(4) 公共交通機関または自家用車で移動する方(散走体験)

エクスカーション開始時刻までに、各市町の集合場所まで直接お越しください。

3 エクスカーション参加にかかる注意点

【迅速なバスご乗車にご協力ください】

全体会議終了から無料送迎バス・バス視察が発するまでは20～30分程度の時間しかありません。受付で預けた荷物の受取り、ボスターの撤収・宅配便の発送手続き等を済ませたうえで、お早めにバスにご乗車くださいますようお願いいたします。

【昼食について】

無料送迎バスをご利用の方、バス視察に参加する方は、昼食の時間を確保しておりますので、バス車内で食べられるものを10月4日(金)の朝までにあらかじめご購入のうえ、ご乗車ください。

なお、事前にお弁当をお申込みいただいた方については、バス車内でお弁当を配布します。

【散走体験終了後の移動について】

散走体験の無料送迎バスは、帰りのバスはございませんので、散走体験終了後は各自でご移動くださいますようお願いいたします。

	JR小浜線時刻表(12kmカーンション終了後)					
	(敦賀行)			(栗原線行)		
	①	②	③	①	②	③
敦賀駅	(発) 17:33	(着) 18:34	(着) 19:57	(発) 15:49	(発) 16:49	(発) 17:49
栗原駅	17:10	18:11	19:36	16:11	17:10	18:11
三ノ宮	17:00	18:02	19:27	16:02	17:19	18:19
栗原本線駅	16:31	17:34	18:59	16:49	17:53	18:47
若狭本線駅	16:02	17:11	18:36	17:13	18:19	19:10
若狭高浜駅	15:33	17:00	18:25	17:22	18:26	19:19

(高浜線着) (栗原線着) (栗原線着)
17:41 18:46 19:38

交流会 地域産品一覽

交流会では教賀：若狭の地産品もご用意しております。

第11回自販車利用環境向上会議

JA 教賀：若狭(福井県)



敦賀市 おほろ昆布 と わさび昆布

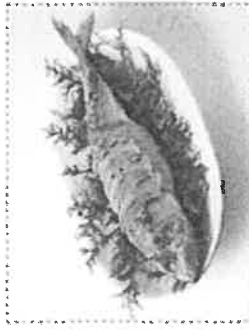
おほろ昆布：
昆布の表面を黒い皮付ののまま専用の包丁で薄く幅広に剥人が手寸としたもの。昆布の表皮から一気に削りこむため、黒、緑、白色が入り混じった模様になります。昆布本来のうま味をそのまま楽しめます。

わさび昆布：
白辛く、柔らかめに炊いた塩昆布に、ソーンとするわさびの風味がお酒の肴に、あつあつごはんにはぴったりの国産わさび葉、国産広島菜を使用しております。



美浜町 へしこの太根添え と 美浜のトマト

へしこは、鯖などの魚を塩漬けにした後、糠や調味料で本漬けを一年程度行った発酵食品であり、美浜町で長年親しまれてきた伝統食品です。
美浜町のトマトは酸味と甘さが絶妙なバランスになっており、食べるとうまみが広がります。



若狭町 梅とら焼

若狭町にある老舗のお菓子屋さんが丹精込めて作る「梅とら焼」。かわわの分厚い生地の中に甘さを控えた粒あんと甘酸っぱい福井梅の甘露煮、梅シヤムがひとつに詰まった食べ応えのあるとら焼です。



※ 交流会オリジナルサイズでの提供

小浜市 焼き鯖寿司

若狭地方には、開いた鯖に串を通し、直火で焼きあげた「浜焼き鯖」の食文化があります。

焼き鯖は焼きだてはもちろんですが、冷めても美味しく食べることが出来ます。
「冷めても美味しい焼き魚」…これはお寿司にも適した素材なのでは、と生まれた新しいお寿司が福井県名物「焼き鯖寿司」です。



おおい町 梅ゼリー

おおい町の特産品の梅果肉をたっぷり使い、無香料、無着色で仕上げた素朴でやさしい味のする梅ゼリーです。
梅の果肉をたっぷり使っていますので、濃厚な味と香りが楽しめるとともに、後口がスツクリしているのも特徴です。



高浜町 白ちくわ と てっぴ入り米かま

白ちくわ：
日持ちするようによく一度蒸してから焼き目を付ける、唯一の製法で作られています。全国でも珍しい白ちくわです。

てっぴ入り米かま：
福井の米かまに若狭ぶぐの皮(てっぴ)を練りこんだ贅沢な商品です。



附件二

交通部自行車小組參加本次會議現場及海
報展示交流照片



附 2-1

